

震災時火災調査活動要領

(通則)

第1条 震災時の火災調査は、函館市火災調査規程実施要綱（以下「要綱」という。）の定めによるほか、この要領の定めるところによる。

(震災に伴う火災の調査活動)

第2条 要綱第39条に定める震災に伴う火災の調査活動は、別表第1によるものとする。

(調査書類の特例)

第3条 要綱第42条に定める調査書類の記載内容を変更し、または書類の一部を省略できるものは、別表第2によるものとする。

第4条 この要領に定めるほか必要な事項は、消防長が別に定める。

附 則

この要領は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和5年4月1日から施行する。

別表第1（第2条関係）

震災に伴う火災の調査活動

種 別	調査項目	調査実施要領	優先順位
情報収集および火災状況の記録	<ul style="list-style-type: none"> ○火災発生件数 ○火災発生場所 ○被害概要の把握 ○その他必要な情報の収集および写真撮影 	<ol style="list-style-type: none"> 1 実施時期 地震発生直後から必要に応じて実施する。 2 実施要領 地震の発生直後から消火・救助活動がおおむね終息した時点までにおいては、情報収集を実施し、収集した情報を以後の火災調査に活用できるように努める。 (1) 活動要領 火災出動時には、延焼方向、火災の状況の確認および関係者からの情報等に配慮する。 また、火災の状況を写真に撮る等記録にも配慮する。 (2) 情報整理 火災件数および火災発生状況等を整理する。 事後聞知の火災、合流した火災および重複計上された火災等を精査し、火災件数の把握に努める。 	1
り災証明発行のための損害状況調査	<ul style="list-style-type: none"> ○焼損棟数 ○焼損面積（概数値） ○区分所有（占有）部分ごとのり災状況 ○死傷者（概数値） 	<ol style="list-style-type: none"> 1 実施時期 おおむね災害事象が終息した時点以降に早期に実施する。 2 対象物件 火災による損害が発生した建物 3 実施要領 (1) 現地調査・住宅地図に建物ごとの被害状況（焼損程度等）を記入するとともに、共同住宅等の区分所有（占有）部分ごとの被害状況も調査する。 (2) 情報整理・現地調査により収集した情報を整理する。 震災に伴う火災の概要速報を消防長に報告する。 	2
出火原因および損害状況等の現地調査	<ul style="list-style-type: none"> ○出火建物 ○出火箇所 ○出火原因 ○損害状況 	<ol style="list-style-type: none"> 1 実施時期 現場が破損または撤去される前に、早期に実施する。 2 対象火災 関係者の供述、焼損状況等から出火建物の判定が可能な火災を対象とする。 	3

		<p>3 実施要領</p> <p>(1) 可能な限り通常の火災調査と同様の調査を行うことを原則とする。ただし、関係者の供述等から発火源が推定される場合は、その物件の発掘と写真撮影を中心とした調査とする。</p> <p>(2) 写真は、撮影日時、撮影場所、撮影位置等が明確となるようにする。</p> <p>(3) 現場の計測を行うとともに、聞き込みによる情報収集を行い、詳細な被害状況の把握を行う。</p> <p>(4) その他、火災調査書類報告時に必要な項目を調査しておく。</p>	
火災調査結果の集計および事務処理	<p>○損害額の算定</p> <p>○焼損面積（確定値）</p> <p>○死傷者（確定値）</p> <p>○り災世帯・人員</p>	<p>1 実施時期 現地調査がおおむね終了した時点</p> <p>2 実施要領</p> <p>(1) 焼失前の建物の情報を確認する。（査察対象物台帳、住宅地図、航空写真等を活用する。）</p> <p>(2) 焼失前の評価額等を算出し、火災による損害額を算定する。（必要により関係機関に情報提供の依頼等を行う。）</p> <p>(3) 調査書類の作成</p>	4
将来の行政施策に反映させる各種調査	<p>○延焼拡大状況調査（焼失範囲、焼け止まり線、焼け止まり効果を有した施設等）</p> <p>○住民の避難動向</p> <p>○その他必要な調査</p>	<p>1 実施時期 出火原因および損害の調査終了後に実施する。</p> <p>2 対象火災 ブロック内のほとんどが焼損した火災等、震災対策を進めるうえで調査が必要となる要因がある火災</p> <p>3 実施要領</p> <p>(1) 焼損実態の調査</p> <p>ア ビデオおよび写真撮影とその内容を住宅地図上へ記録する。</p> <p>イ 焼け止まり効果を有した施設等（道路、塀、空地、樹木、緑地等）の調査を行う。</p> <p>(2) 聞き取り調査</p> <p>ア 延焼拡大の実態把握のため、経路時間別の気象、延焼範囲、延焼方向、消火活動の状況について聞き取り調査を実施する。</p> <p>イ 住民の避難動向の把握</p>	5

別表第2（第3条関係）

震災に伴う火災の調査書類の省略基準

様式名等		省略項目等
火災調査報告書	別記第3号様式	令別表用途，業態，工事の状況，用途・防火地域，少量危険物等，防火対象物定期点検報告制度および気象欄は省略
火災原因判定書	別記第4号様式	記載項目の出火原因の判定は，推定できる火源を列記する。
実況（鑑識）見分調査書	別記第5号様式	記載項目は，通常の火災と同様とするが，写真等を多く貼付し，見分内容を簡記する。
火災出動時における見分調査書	別記第1号様式	記載項目の①出動途上における見分状況は，省略するものとし，③現場活動中の見分状況は，おおむね1時間ごとの火災状況を記載する。
質問調査書	別記第2号様式	作成不要※
死者記録	別記第11号様式	職業，氏名，年齢および性別欄のみ記載する。
負傷者記録	別記第12号様式	職業，氏名，年齢，性別および負傷程度欄のみ記載する。

※ 震災に伴う火災調査書（別記様式）で代用し，関係者への質問が必要な場合は，同様式裏面に記載する。

震 災 に 伴 う 火 災 調 査 書		
年 月 日		
所 属 階級・氏名		
被 質 問 者 住 所		
同 職 業 ・ 氏 名 ・ 生 年 月 日		
同 連 絡 先		
質 問 日 時	年 月 日 時 分 から 年 月 日 時 分 まで	
質 問 場 所	<input type="checkbox"/> 火災現場 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
地震発生時の状況	地震発生時 どこにいましたか	<input type="checkbox"/> 自宅内 <input type="checkbox"/> 自宅外 <input type="checkbox"/> 起床 <input type="checkbox"/> 職場（ ） <input type="checkbox"/> 就寝中 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	その時、なにを していましたか	
	建物の構造と その被害状況	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 軽S造 <input type="checkbox"/> S造 <input type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 被害なし <input type="checkbox"/> 家具等転倒 <input type="checkbox"/> 一部損壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 全壊
	地震、避難中に 怪我はありま せんでしたか	<input type="checkbox"/> 負傷なし <input type="checkbox"/> 軽症 <input type="checkbox"/> 中等症以上 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ガラス等切創 <input type="checkbox"/> 落下物 <input type="checkbox"/> 家具等下敷 <input type="checkbox"/> 火災 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	ライフラインは 止まりましたか	電気→ <input type="checkbox"/> すぐに停電した <input type="checkbox"/> （ ）時間して停電した <input type="checkbox"/> 停電しなかった ガス→ <input type="checkbox"/> すぐに止まった <input type="checkbox"/> （ ）時間して止まった <input type="checkbox"/> 止まらなかった 水道→ <input type="checkbox"/> すぐに断水した <input type="checkbox"/> （ ）時間して断水した <input type="checkbox"/> 断水しなかった
火災の発生状況	地震後に火災が 発生しましたか	A <input type="checkbox"/> 自宅から ② <input type="checkbox"/> 地震後すぐ <input type="checkbox"/> （ ）時間後 <input type="checkbox"/> （ ）月（ ）日（ ）時ごろ ① <input type="checkbox"/> 職場から ③（ ）階で、（ ）が燃えていた。 B ① <input type="checkbox"/> 近隣出火 ② <input type="checkbox"/> 地震後すぐ <input type="checkbox"/> （ ）時間後 <input type="checkbox"/> （ ）月（ ）日（ ）時ごろ ③（ ）側の（ ）方で（ ）が燃えていた。 C ① <input type="checkbox"/> （ ）から出火（ ）が燃えていた。 ② <input type="checkbox"/> 地震後すぐ <input type="checkbox"/> （ ）時間後 <input type="checkbox"/> （ ）月（ ）日（ ）時ごろ
	その火災の 出火原因は	<input type="checkbox"/> 分からない <input type="checkbox"/> 本人が見たところでは →原因は（ ） <input type="checkbox"/> 人に聞いたところでは <input type="checkbox"/> 通電復旧による
	消火作業は	<input type="checkbox"/> した <input type="checkbox"/> 初期消火 いっ（ ）月（ ）日（ ）時ごろ ① <input type="checkbox"/> していた <input type="checkbox"/> 延焼防止 ③どこで（ ） <input type="checkbox"/> できなかった どのように（ ）
延焼状況	どのように延焼 していききましたか	<input type="checkbox"/> 本人確認 ② <input type="checkbox"/> 延焼で ③いっ（ ）月（ ）日（ ）時ごろ ① <input type="checkbox"/> 伝聞による <input type="checkbox"/> 飛火で どこから（ ） どこへ（ ） <input type="checkbox"/> 地図記入 番号（ ）

被 質 問 者 住 所	<input type="checkbox"/> 表と同じ
同職業・氏名・生年月日	<input type="checkbox"/> 表と同じ
同 連 絡 先	<input type="checkbox"/> 表と同じ
質 問 日 時	<input type="checkbox"/> 表と同じ
質 問 場 所	<input type="checkbox"/> 表と同じ <input type="checkbox"/> その他 ()
質 問 内 容	
特 記 事 項	